

# イオンの食品廃棄物削減の取り組み

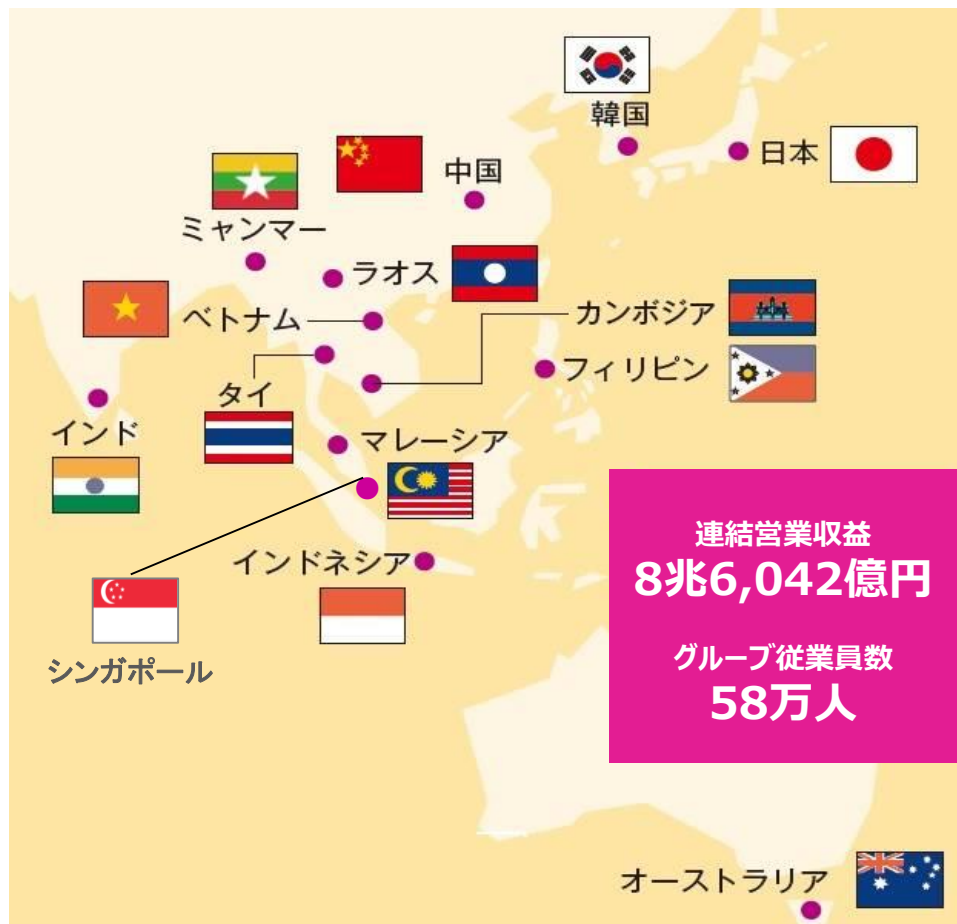
2020年 9月19日

イオン株式会社

環境・社会貢献部

部長 鈴木 隆博

アジア14か国で19,094店舗を展開。年間36億人のお客さまが来店。  
お客さまの豊かで便利なくらしへの貢献を目指す。



## 合計 19,094店舗/カ所

● GMS(総合スーパー)	613店舗
● SM(スーパーマーケット)	2,229店舗
● DS(ディスカウントストア)	592店舗
● HC(ホームセンター)	120店舗
● CVS(コンビニエンスストア)	5,350店舗
● サービス	2,067カ所
● 専門店	3,900店舗
● ドラッグストア	2,392店舗
● 金融	658カ所
● その他(小売)	1,173店舗

連結子会社、持分法適用関連会社の店舗数

● モール型SC(ショッピングセンター)	247カ所 <sup>※1</sup>
● NSC(近隣型ショッピングセンター)	145カ所 <sup>※2</sup>
● タスマニア直営牧場	1カ所

※1 名称が「イオンモール」のSCに加え、総賃貸面積20,000㎡以上のものを含む

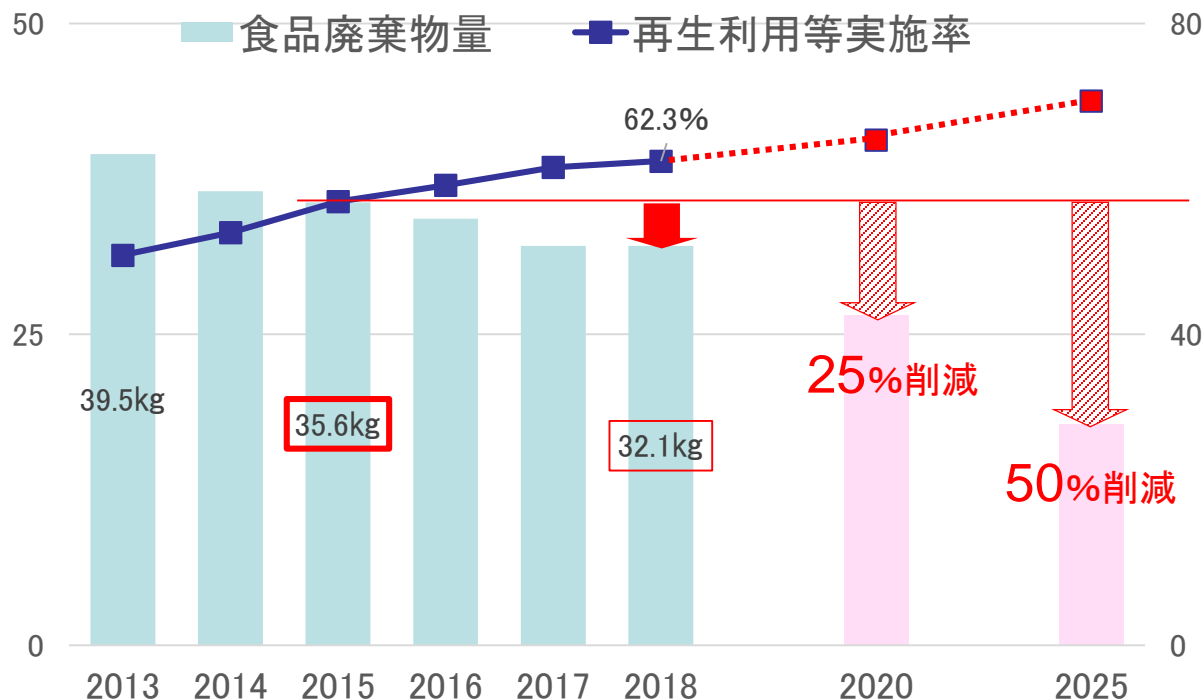
※2 名称が「イオンタウン」のNSC

(2020年2月末時点)

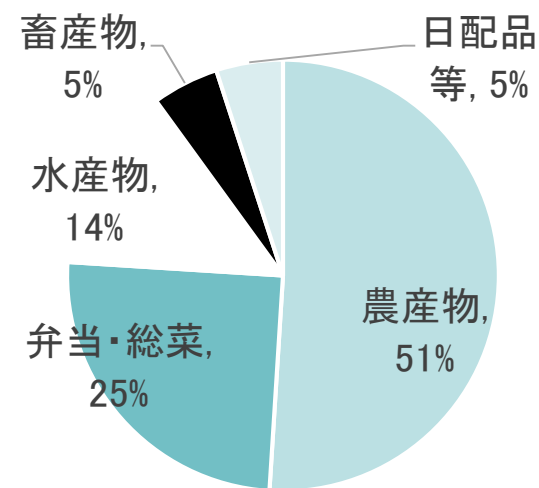
## 【イオングループ食品廃棄物削減目標】

1. 食品廃棄物量を2025年までに半減
2. 食品資源循環モデルの構築:2020年までに全国10カ所

【食品廃棄物量及びリサイクル率の推移】



【食品廃棄物量の構成例】



店内加工による調理くずや  
売れ残りによる廃棄

## 【イオングループ食品廃棄物削減目標】

1. 食品廃棄物量を2025年までに半減
2. 食品資源循環モデルの構築:2020年までに全国10カ所

## 【各発生段階での削減取り組み事例】

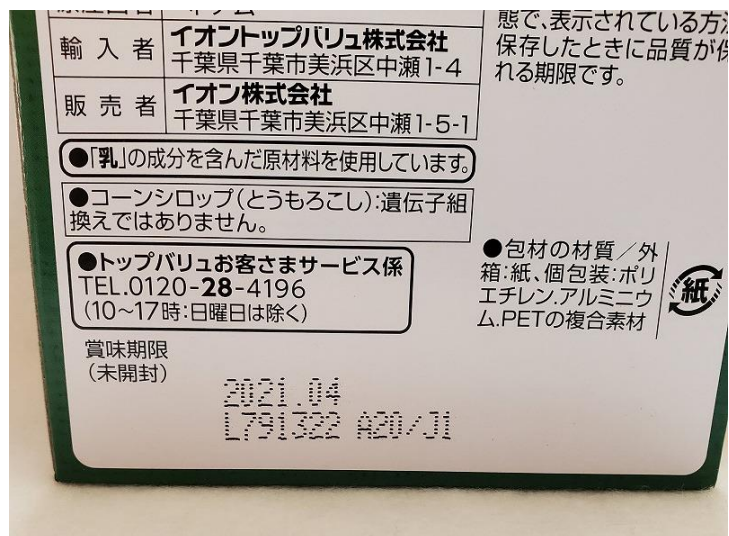
	製造・加工先	店舗	家庭
発生要因 (例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 過剰生産</li> <li>• 納品形態</li> <li>• 規格外品</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 過剰発注</li> <li>• 店内調理・加工</li> <li>• 売れ残り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 作りすぎ、食べ残し</li> <li>• 食材の余り</li> <li>• 消費期限と賞味期限</li> </ul>
取組事例	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>年月表示への切替</u></li> <li>• <u>小分け、小容量サイズ</u></li> <li>• <u>容器包装の工夫</u></li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>発注精度の向上</u></li> <li>• <u>販売方法や売り切り</u></li> <li>• <u>廃棄量の可視化</u></li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>保存容器の活用</u></li> <li>• <u>食べきり、使い切りレシピ</u></li> <li>• <u>フードドライブ</u></li> </ul> 

## 【イオングループ食品廃棄物削減目標】

1. 食品廃棄物量を2025年までに半減
2. 食品資源循環モデルの構築:2020年までに全国10カ所

## ◎ 商品での取り組み:表示変更や鮮度維持向上

### 【年月表示への変更】



トップバリュの加工食品で賞味期限が1年以上の商品を順次、年月表示へ切り替え

### 【真空パックによる期限延長】



ダウ社との取り組み:鮮度保持期間を延長、輸送時等のダメージからの商品保護、機能向上



## 【イオングループ食品廃棄物削減目標】

1. 食品廃棄物量を2025年までに半減
2. 食品資源循環モデルの構築:2020年までに全国10カ所

## ◎ 商品での取り組み:調理くずが発生しない献立キットの開発



そんなあなたに!  
まるごと献立キット  
**CooKit**  
クックキット

CooKit(クックキット)は、  
下ごしらえの時間、献立に悩む時間をグッと省ける、  
超お手軽献立キット!!

**POINT**  
ギフト

- 材料はカット & 下ごしらえ済!
- 調味料付き! 特別な食材も必要なし
- 約2人前

## 【イオングループ食品廃棄物削減目標】

1. 食品廃棄物量を2025年までに半減
2. 食品資源循環モデルの構築: 2020年までに全国10カ所

## ◎ 食品廃棄物を資源として有効活用

### 【イオン完結型食品リサイクルループ】



イオンの直営農場にて、店舗から排出される食品残差を堆肥として活用





## 【イオングループ食品廃棄物削減目標】

1. 食品廃棄物量を2025年までに半減
2. 食品資源循環モデルの構築:2020年までに全国10カ所

## ◎ 各自治体と連携、消費者への啓蒙活動やフードライブ活動

### 【全国おいしい食べきりネットワーク】



2019年10月 食品ロス削減の推進に関する共同宣言式

### 【各自治体と連携、フードライブ活動】





## 【イオングループ食品廃棄物削減目標】

1. 食品廃棄物量を2025年までに半減
2. 食品資源循環モデルの構築:2020年までに全国10カ所

### ◎ サプライチェーン全体での削減

2019年 WRI「10X20X30食品廃棄物削減イニシアティブ」へ参画

世界の小売10社が各20社の重要サプライヤーと協業し、2030年までに食品ロス廃棄物半減に取り組む。サプライチェーン全体に取り組みを波及



# コロナ禍での子ども支援



4月25日～5月24日の期間、支援募金を実施  
募金金額：2,981万円  
イオンワンパーセントクラブ支援金：2,000万円